

ながさき

日本赤十字社 長崎原爆病院広報誌

VOL.14
2017

ホッと安心
ホットな気持ちで
情報をクロス!

ほっとクロス

H O T C R O S S N A G A S A K I



表紙：災害救護ワーキンググループのスタッフ
(詳しくはP.8へ)

〈特集〉HOT PLACE | 施設紹介

これまでの長崎原爆病院

～長崎原爆病院の歴史を振り返る～

HOT COLUMN 医療コラム

緩和ケア医からひと言

HOT NEWS

新入職員のご紹介

HOT PROJECT

救急医療功労者
厚生労働大臣表彰受賞

HOT SERVICE

●病診連携室(地域医療連携課)からのお知らせ
平成29年度
地域医療連携学術講演会のご案内

●認定看護師コラム ●健康豆知識 ●チーム医療紹介

INFORMATION

ニュース&スケジュール

●登録医のご紹介



■ 特集

これまでの 長崎原爆病院

日本赤十字社長崎原爆病院は現在、
2018年5月に新本館開院、
2020年3月にグランドオープンを
予定しております。
そこで今回、長崎原爆病院の歴史を
振り返ってみましょう!



■ 病院全景 (片淵町)

昭和33年5月20日	長崎原爆病院開設(長崎市片淵町) 開設者:長崎市長
昭和36年4月24日	昭和天皇・皇后両陛下下行幸啓の栄に浴する
昭和36年6月25日	高松宮・同妃両殿下ご慰問のためご来院
昭和38年4月20日	秩父宮妃殿下ご慰問のためご来院
昭和44年4月1日	開設当初の覚書にもとづき、経営・管理の一切を長崎市から日赤に移管
昭和57年7月	長崎大水害の救護活動のため救護班派遣
昭和57年11月29日	長崎原爆病院新築移転落成式(長崎市茂里町) 病床数:360床
平成2年5月18日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
平成3年6月~9月	雲仙普賢岳噴火災害の救護活動のため救護班派遣
平成6年11月17日	寛仁親王妃信子殿下御視察
平成7年1月~2月	阪神・淡路大震災の救護活動のため救護班派遣
平成8年11月17日	皇太子・同妃殿下下行啓
平成10年12月	別館増築(災害救護室他)
平成11年3月	本館改修(健診センター他)
平成12年2月	救急告示指定病院として認定される
平成14年12月	地域がん診療拠点病院に指定される
平成15年9月	大韓赤十字社大邱赤十字病院と姉妹病院の提携



■ 病院入口 (片淵町)



■ 院内 (片淵町)



■ 長崎くんち 奉納踊慰問



■ 新病院(茂里町)への患者移送



■ 新病院(茂里町)への患者移送



■ 長崎くんち 奉納踊慰問



■移転当時(茂里町)の上空写真

平成18年7月	DPC施行病院に指定される
平成21年1月	電子カルテシステム運用開始
平成21年11月	長崎地域医療連携ネットワークシステム「あじさいネット」の情報提供病院として登録・開始
平成23年3月	東日本大震災の救護活動のため宮城県石巻市への救護班(長崎県支部第1班)派遣
平成23年10月	フィリピン保健医療支援事業へ国際救援・開発協力要員(看護師1名)派遣
平成26年3月	PET/CTを導入
平成26年10月	地域包括ケア病棟開設(39床)に伴い病床数を350床とする 消化器内科、消化器外科、病理診断科を増設し18診療科とする
平成27年4月	形成外科を開設し、19診療科とする
平成28年4月	熊本地震の救護活動のため救護班派遣



■東日本大震災 救護班



■東日本大震災 救護班



■東日本大震災 救護班

現在、新病院建設中!

2020年3月にグランドオープン予定です!!

※写真は完成予想のバース図



さらに充実した設備環境で
地域のみなさまに安心の医療を
これからもお届けします。



緩和ケア医からひと言



後藤 慎一

日本赤十字社長崎原爆病院麻酔科
麻酔科部長

Q 緩和ケアって何ですか？

A 悪性腫瘍を主とする難治性疾患や、最近では慢性疾患の一部も含め、痛み、吐き気、呼吸困難、せん妄、気持ちのつらさ等に悩む患者さん（また、時にはそのご家族）を対象に、受容可能な状態に軽減あるいは改善を図る取り組みです。つまり、つらさを乗り越え、ご自分らしく過ごしていただくことのお手伝いと思って下さい。たとえば比較的早期のがんであっても、痛みや不安、治療による吐き気などでご本人がつらい思いをしておられれば、早期から緩和ケアを始めるのがいいと思います。

また、緩和ケアは「チーム医療」の視点で行う医療であり、より多くの職種が情報を持ち寄り、協力し、知恵を出し合って問題を解決していくと、より良い答えが得られやすいのです。たとえば終末期のがん患者さんであっても、ポータブルトイレにはどうしても自力で移りたいとか、茶碗やお箸、スプーンなどを自分の手で持ちたいというご希望をお持ちであれば、担当看護師さんがキャッチしたそのような貴重な情報を多くの職種で共有し、たとえば各種療法士さんの力を借りて、お亡くなりになる直前までリハビリをしてもらうことが可能な場合もあります。

Q がんの痛みはとることが出来ますか？

A はい、すべてのものを完全に消すことが出来るとは言えませんが、多くの痛みは日常生活に戻ることが可能な程度に軽くすることが可能です。ただし、時には治療の難しい痛みもあります。そのような場合でも、様々な薬剤や方法により、さほど気にならない状態まで軽減することがほぼ可能となっています。

がんの痛みを軽くするためには、いわゆる一般の消炎鎮痛薬にはじまり、医療用麻薬（オピオイド）、また、鎮痛補助薬といって神経自体に痛みを発する原因が生じている難治性の痛みを軽くするために有効な薬剤のグループもあり、それらを適切に組み合わせて使います。内服薬以外には貼付薬のオピオイドもあり、また坐薬や注射薬も利用可能ですので、食べられなくなったからといって鎮痛薬が使えなくなるのでは？という心配はご無用です。

また、「麻薬」という言葉には危険なもの、違法なものというイメージが未だに強く染みついています。古くから使われてきた薬の一つであり、副作用もよくわかっています。具体的には「眠気」「吐き気」「便秘」が主なものです。また、強い痛みのある人に適切に使う限り、依存症になる恐れもありません。そういった意味では安心して使える「安全な薬」なのです。

Q 緩和ケアはどこで受けられますか？

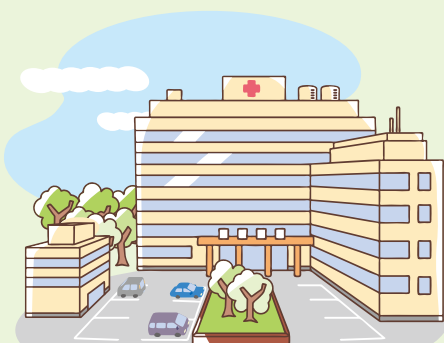
A 当院では主治医や看護スタッフ等へのご相談により、私たち緩和ケアチーム（身体症状担当医、精神症状担当医、看護師、薬剤師、栄養士）がサポート開始可能です。

また、ホスピス（緩和ケア病棟）はもちろん、特に長崎市内では医師会の先生方による在宅ケアも盛んに行われています。ご自宅で緩和ケアを受けながら出来る限りご自分らしく終末期を過ごしていただくことは、ご本人にはもちろんのこと、後々ご家族にとっても貴重な思い出になることが多いよう聞き及んでいます。



長崎原爆病院の NEW FACE

今回、新たに1名の医師が
仲間入りしました。
さらにパワーアップした
「長崎原爆病院」を
これからもよろしくお願いします!!



土肥 良一郎 | 医師(外科)

どい りょういちろう

専門は呼吸器外科となります。
原爆病院で働けることを光栄に存じます。
ひたむきに頑張っ参りますので、
お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

病院の取り組み | HOT PROJECT

救急医療功労者厚生労働大臣表彰受賞しました!

当院の平成29年度救急医療功労者厚生労働大臣表彰の受賞が決定し、
平成29年9月8日(金)に厚生労働省で開催された表彰式に平野明喜院長が出席しました。



平成29年度 日本赤十字社長崎原爆病院 地域医療連携学術講演会のご案内

毎年恒例の地域医療連携学術講演会を今年度も開催することになりました。
本会は、当院の診療についてご紹介させていただきながら、
地域の先生方や医療従事者の方々と交流を深めさせていただく場として、
下記のとおり平成25年度より行なっております。
皆様からのご意見を賜ることができましたら幸いと存じますので、
多くの方のご参加をお待ちしております。

日時

平成29年11月22日(水)
19:00開始(18:30開場)

場所

サンプリエール(4階 シェーナ)

○テーマおよび演者

- ①当院の新病院建設について
副院長 谷口 英樹
- ②地域で行なう糖尿病管理
内分泌・代謝内科部長 藤田 成裕
- ③診療科紹介(神経内科、整形外科、皮膚科、放射線治療科)
各診療科部長

○対象 地域医療施設の医療従事者(医師、薬剤師、看護師など職種は問いません)

○申込み 人数把握のため、参加申込書(※)にて11月2日までにお申込み下さい。
(FAX0120-845-262)

(※)参加申込書は当院のホームページ(<http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/>)の新着情報
に掲載していますのでご利用下さい。

【乳がんの治療】

乳がんの治療選択について

前田裕子 乳がん看護認定看護師



乳がんにかかる女性は年々増加しており、日本人女性のおよそ12人に1人が一生のうちに乳がんと診断されています。

乳がんの治療法には、手術療法、放射線療法、薬物療法などがあります。乳がんは、他の臓器に転移をする可能性がありますので、乳房に行う局所治療だけではなく、再発予防のための全身治療と組み合わせる必要があります。乳がんにおける局所治療は、手術と術後に行う放射線療法です。手術は、乳房温存術又は乳房切除術に腋のリンパ節生検やリンパ郭清術を組み合わせで行います。乳がんにおける全身治療は薬物療法で、抗がん剤、分子標的薬、ホルモン剤などがあり、乳がんのタイプによって使用する薬剤を選択していきます。

乳がんの治療法を選択するにあたっては、色々な情報を知ることが大事です。がんの大きさや広がり、リンパ節転移の有無、がん細胞の性質など、多くの

情報を集めていきます。それから、患者さんの年齢や希望などを取り入

れて、外来で治療方針を決めていきます。各治療法を選択する際は、メリット・デメリットを考えながら患者さんと一緒に選択することになります。治療方針に関して、分からないことや希望などあれば、医師との面談の際にきちんと伝えることが、納得した治療を受けるために重要です。治療方針に悩むときは、セカンドオピニオンなどを利用するのも有効な手段です。

現在、私は乳がん看護認定看護師として外科外来で勤務しています。当院に通院され治療方針の選択や治療の副作用で悩む患者さんのお手伝いができればと考えて活動しておりますので、乳がんのことで困ったことなどがあればお声かけください。

Vol.14

健康ほっと豆知識

《放射線科部》

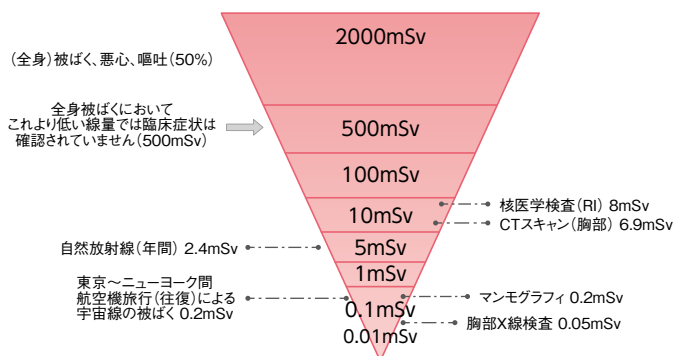
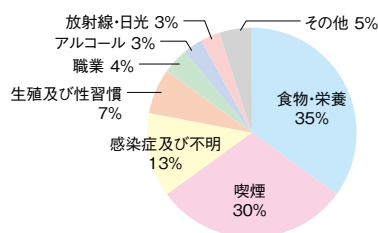
放射線って怖い？

当院では毎日様々な検査が行われ、中でもX線撮影は現在の医療に必要不可欠なものです。しかし放射線による被ばくを受けるため「放射線＝怖い」と思われる方も多くいらっしゃいます。皆さんも被ばくによる発癌などを心配されていませんか？

放射線は、医療や原子力発電など身近にあるものの以外に、宇宙から飛んでくるもの、地中や空気中、そして食べ物などにも存在します。つまり、私たちは日常的に放射線を浴びています。そんな中、『X線撮影での身体への影響はごく小さなものである』と多くの研究機関が報じています。また、日常生活での発癌要因は図の通りで、医療放射線による癌の発生は他の要因よりも少ないです。

病気は早期発見、早期治療が重要です。X線撮影を含め、当院で行う検査は病気や怪我を正しく診断し、治療に役立てる目的で行いますので、安心して受けてください。

日常生活での発癌要因



【災害救護ワーキンググループについて】

災害を見据えて 平時の備えにも全力で 取り組みます！

表紙について

写真は、災害救護ワーキンググループのスタッフです。

日本赤十字社の災害救護活動は、赤十字としての本来の使命に根ざした重要な活動であり、指定公共機関として国への協力が義務付けられています。また、医師・看護師・薬剤師・主事（調整員）等の職員で編成する赤十字救護班は、防災ボランティア、その他防災機関とのネットワークを活かした医療救護活動を実施しています。

当院では、災害救護活動に関する情報の共有や発信のほか、各種研修会・救護訓練等、計画的な救護員の育成、地域における防災や災害救護のあり方について一元的に検討する「災害救護ワーキンググループ」を組織しています。

グループメンバーには、日本 DMAT 隊員、赤十字災害医療コーディネーターをはじめ、院内各部署1~2名の代表者で構成され、毎月の定例会で諸項目を検討しています。

2020 年の新病院が稼動後には災害救護活動の拠点施設を担えるよう、大規模災害の発生を想定した設備調整及び災害対応マニュアルの作成検討等にも取り組みます。



基礎研修会(講義)



ブロック訓練(伊王島)



地域を巡回し被災者の声を聴く



基礎研修会(机上)



基礎研修会(実働)



被災者を治療する救護員

News & Schedule | information

長崎原爆病院で開催した行事やイベントをご紹介します。

News		Schedule	
2017. 8	● 2017年8月1日(火)～9日(水) 原爆慰問 ● 2017年8月7日(月) 献血バス来院 ● 2017年8月9日(水) Insheartによる院内コンサート ● 2017年8月15日(火) 精霊流し	2017. 10	● 2017年10月25日(水) 韓国医師団 訪問(NASHIM)
	● 2017年9月10日(日) 日赤こころのケア研修会 ● 2017年9月30日(土) ～10月1日(日) 新人職員リフレッシュ研修会		● 2017年11月7日(火) 追悼式 ● 2017年11月25日(土) ～26日(日) 日本赤十字社長崎県支部 常備救護班要員基礎研修会
2017. 9		2017. 11	
		2017. 12	● 2017年12月22日(金) クリスマスコンサート

Pick UP+プラス

2017年8月1日(火)～2017年8月9日(水) 原爆慰問

72回目の長崎原爆の日(8月9日)に向け、今年も多くの慰問団が来院され、見舞い品・寄贈品を頂戴いたしました。厚くお礼申し上げます。



長崎市長慰問

- 8月1日(火) 長崎市長、長崎市議会議長
- 8月3日(木) 長崎県知事(代理)
- 8月7日(月) 平和環境岩手県センター
日本生活協同組合連合会
- 8月8日(火) 日本共産党
原水爆禁止世界大会 神奈川県実行委員会
広島市民代表(市長代理、議長、被爆者代表)
参議院議長(代理)
竹田少年平和使節団
原水爆禁止世界大会実行委員会 海外代表
- 8月9日(水) 生活協同組合コープこうべ

Pick UP+プラス

2017年8月9日(水) Insheartによる院内コンサートを開催しました

当院1階ロビーでInsheart(インスハート)によるコンサートを開催しました。InsheartはToshiさんとJyunさんの現役の医者であるお二人による音楽ユニットで、病院に勤務しながら、病院内外で活動されています。コンサートでは医療現場から生まれた楽曲を素敵な歌声と演奏とともに披露していただきました。また、コンサート後には地元のTVの生中継が当院で撮影され、そこでは、平和についての曲を披露していただきました。



登録医のご紹介

登録医とは患者さんの病状にあった医療を切れ目なく行うため、当院と医療連携をしている地域の診療所の先生方のことです。

天野内科

○院長/天野 秀明

○当院のご紹介

- ・患者様一人一人の立場に立った医療、人にやさしい医療を心がけております。
- ・地域のかかりつけ医として皆様のお役に立ちたいと思っております。
- ・地域の病院と連携して、質の高い診断・治療を目指します。

診療科	診療日	月	火	水	木	金	土	日
内科、呼吸器内科、感染症内科、アレルギー科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○		
診療時間	月～金（9時～12時30分、14時～18時30分）、土（9時～13時）							
住所	長崎市小江原2丁目35-16							
電話番号	095-894-8800							
ホームページ	http://ntbj.itp.ne.jp/0958948800/index.html							



山口内科・循環器内科

○院長/山口 達之

○当院のご紹介

- 地域の皆様に親しまれる医院になるように頑張っています。
- 内科全般および特に高血圧、心臓疾患について、お気軽にご相談下さい。

診療科	診療日	月	火	水	木	金	土	日
内科、循環器内科	午前	○	○	○	○	○	○	
	午後	○	○	○	○	○		
診療時間	月～金（9時～12時30分、14時～18時）、土（9時～12時30分）							
住所	長崎市竹の久保町11-10							
電話番号	095-818-1333							
ホームページ	-							



※ご申請をいただいた順に掲載させていただきますので、ご了承ください。

編集後記

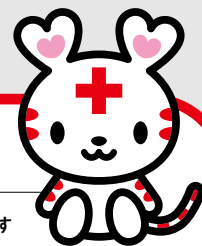


事務部長
立石一弘

当院の情報誌“ほっとクロス”も2014年に大幅リニューアルのうえ第1号を発刊以来、今回で第14号の発刊を迎えることができました。
これからも、編集スタッフ一同記事集めに奔走(?)し、皆様方にホットな情報を提供していきたいと思っております。



日本赤十字社 長崎原爆病院



【理念】

赤十字の使命のもとに、地域並びに被爆者の皆様へ良質な医療を提供します

【病院の基本方針】

- ① 高度で良質な医療を目指す専門性を高めます
- ② 被爆者の健康管理と診療の充実に努めます
- ③ がん診療の拠点病院として医療の充実に努めます
- ④ 医療連携を促進し、救急医療をはじめ地域医療に取り組みます
- ⑤ 赤十字及び行政と連携して災害時の医療救護活動を行います
- ⑥ 教育実習病院として医療従事者の教育に努めます

【患者さんの権利】

- ① 個人の尊厳が尊重される権利があります
- ② 良質な医療を公平に受ける権利があります
- ③ 診療・治療に関する説明を受ける権利があります
- ④ 診療・治療行為を選択し決定する権利があります
- ⑤ 個人情報がまもられる権利があります

ほっとクロス

H O T C R O S S N A G A S A K I

“ほっとクロス”とは、ホッと安心したり、ホットな気持ちになったり、みなさまと情報を「クロス」し共有していく季刊発行の院内情報誌です。院内の広報委員のスタッフ皆で毎回ホットな特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部署のスタッフそれぞれから原稿を集め誌面を制作しています。

診療科			月	火	水	木	金	
内科	神経	新患	—	—	木下 郁夫	—	濱崎 真二	
		再診	PM 濱崎 真二	木下 郁夫	—	—	—	
		再診		—	—	—	—	
	呼吸器	新患	福田 正明	—	橋口／原	—	北崎 健	
		再診	橋口 浩二	橋口 浩二	—	福田 正明 北崎 健 原 敦子	福田 正明	
		再診		—	—		—	
		再診		—	—		—	
		消化器	新患	大畑 一幸	竹下 茂之	—	—	重野 賢也
	再診		川崎 寛子	重野 賢也	楠本浩一郎	竹下 茂之	大畑 一幸	
	再診		—	—	荒木 智徳	—	—	
	循環器	新患	—	三浦 幸	雨森健太郎	芦澤 直人	—	
		再診	芦澤 直人	雨森健太郎	芦澤 直人	—	芦澤 直人	
		再診		—	三浦 幸	—	雨森健太郎	
	リウマチ・膠原病	新患	岡田／鈴木	—	—	—	—	
		再診	—	鈴木 貴久	岡田 覚丈	岡田 覚丈	PM 岡田 覚丈	
		再診		要予約 川上純 (長大)	—	鈴木 貴久		—
	糖尿病・内分泌	新患	—	—	—	森 芙美	藤田 成裕	
		再診	森 芙美 笹村明香里	笹村明香里	藤田 成裕	(PM)上田 康雄	森 芙美	
		再診		—	(AM)藤田 成裕	—		
		血液	新患	—	城 達郎	—	堀尾／田口	—
			再診	城 達郎	堀尾 謙介	城 達郎	—	堀尾 謙介
	再診		—	—	田口 潤	—	—	
専門外来 (要予約)			精神科 (長大) 三宅 通／木下 裕久	頭痛外来 PM 木下 郁夫		てんかん 1.3.5 週 PM 馬場 啓至		
外科	外科一般	新・再	—	—	—	AM 橋本慎太郎	—	
	呼吸器	新・再	—	—	谷口 英樹	佐野 功	佐野 功	
	消化器	新・再	中崎 隆行	柴田 良仁	柴田 良仁	中崎 隆行	中崎 隆行	
	乳腺	新・再	柴田健一郎	田中彩 (長大)	谷口 英樹	PM 谷口 英樹	—	
	・内分泌	新・再	—	—	柴田健一郎		—	
心臓血管外科		新・再	—	—	松丸一朗 (長大)	—	—	
整形外科		新患	飯岡 隆	黒木 一央	滝田 裕之	橋川 健	杉原 祐介	
		再診	滝田 裕之	橋川 健	飯岡 隆	滝田 裕之	橋川 健	
		再診	—	杉原 祐介	杉原 祐介	—	飯岡 隆	
		再診	—	—	黒木 一央	—	黒木 一央	
形成外科		新・再	—	要予約 平野 明喜	—	要予約 平野 明喜	—	
皮膚科		新・再	宿輪 哲生	宿輪 哲生	宿輪 哲生	宿輪 哲生	宿輪 哲生	
		新・再	清原 龍士	清原 龍士	清原 龍士	清原 龍士	清原 龍士	
泌尿器科		新患	浅井 昭宏	山崎 安人	鶴崎 俊文	山崎 安人	鶴崎 俊文	
		新・再	山崎 安人	—	浅井 昭宏	—	—	
		再診	鶴崎 俊文	浅井 昭宏	山崎 安人	鶴崎 俊文	浅井 昭宏	
婦人科		新・再	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	鮫島 哲郎	
眼科	新患は水・金 AM の予約のみ (紹介状必要)	新・再	—	脇山はるみ	脇山はるみ	—	脇山はるみ	
		新・再	栗原 潤子	栗原 潤子	栗原 潤子	栗原 潤子	栗原 潤子	
		新・再	米田 愛	米田 愛	米田 愛	米田 愛	米田 愛	
		新・再	黒部 彩那	黒部 彩那	黒部 彩那	黒部 彩那	黒部 彩那	
耳鼻咽喉科		新・再	隈上 秀高	隈上 秀高	隈上 秀高	隈上 秀高	隈上 秀高	
麻酔科	緩和ケア	新・再	—	AM 要予約 後藤 慎一	—	—	—	
放射線治療科		新・再	要予約 林 靖之	要予約 林 靖之	要予約 林 靖之	要予約 林 靖之	要予約 林 靖之	



診療受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時00分～午前11時00分

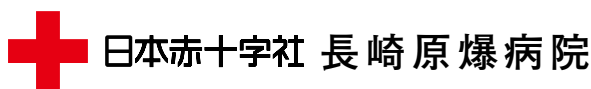
※再来受付機による受付は午前8時00分より行っています。
※禁煙外来をご希望の方は、2階健診センターへご相談下さい。

紹介状をお持ちの方は、病診連携室をととして診療予約をしてください。予約をせずに来院されますと、対応できない場合があります。
また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生しますので、事前に診療予約をお願いします。

診療開始時間 午前8時45分～

休診日 土、日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日) 日本赤十字社創立記念日(5月1日)

※学会出張等により、代診または休診する場合がありますのでご了承下さい。
※セカンドオピニオン外来を希望される方は医療相談室へご連絡ください。



〒852-8511 長崎市茂里町3-15

(代 表) TEL.095-847-1511 FAX.095-847-8036

(病診連携室) TEL.0120-845-261 FAX.0120-845-262

http://www.nagasaki-med.jrc.or.jp/

長崎原爆病院

検索

